

第3回ペットとヒトのインターフェースカンファランス

ペットとの共生がもたらすもの

教育・セラピーにおけるペットの存在意義とペットロスの多面性

- 主催：特定非営利活動法人ジャパンアニマルウェルネス協会
- 共催：特定非営利活動法人高齢者のペット飼育支援獣医師ネットワーク
日本獣医療問題研究会(JAMLAS)
- 後援：東京大学大学院農学生命科学研究科・獣医外科学教室、公益社団法人東京都獣医師会
予防動物医学研究会、公益社団法人日本動物病院協会、一般社団法人ペットフード協会、
特定非営利活動法人食の安全と安心を科学する会

■日時：平成26年11月29日(土) 12:30 ~ 17:00

■会場：東京大学農学部、フードサイエンス棟・中島董一郎記念ホール
(東京メトロ南北線:東大前駅1番出口 都バス:東43・茶51系統 東大農学部前)

■プログラム

「動物介在療法の心身効果」

局 博一(東京大学大学院、特定非営利活動法人ジャパンアニマルウェルネス協会)

「動物介在教育・療法における犬の役割」

的場 美芳子(特定非営利活動法人動物介在教育・療法学会副理事長、
日本獣医生命科学大学非常勤講師)

「ペット自然療法院のペットロス問題」

宮野 のり子(動物病院NORIKO院長、東京都獣医師会中央支部獣医師)

「ペット死亡の際に発生する法律問題」

春日 秀文(弁護士、特定非営利活動法人ジャパンアニマルウェルネス協会、
日本獣医療問題研究会)

パネルディスカッション

懇親会

■参加費： 無料(懇親会は会費4,000円を当日お支払下さい)

■定員： 100名(先着申込順)

■申込み： メールにてお申込みください

件名を「第3回PHIC参加申込」としていただき、

メール本文に (1)お名前、(2)ご所属・部署・役職、(3)E-mailアドレス、

(4)懇親会の参加・不参加 を明記の上、

npo.jaw@gmail.com (ジャパンアニマルウェルネス協会事務局)までお送りください。